

第66回佐賀県中学校区対抗剣道大会 要 項

佐賀県剣道連盟
会長 江島良介

1 趣旨

剣道の普及振興を図るため、小学校から一般までの幅広い年齢構成のチームによる中学校区対抗剣道大会を開催する。

2 期日 令和5年3月12日（日） 開会式 9：00～

3 会場 佐賀市 致遠館高等学校体育館
佐賀市兵庫北4丁目1番1号
Tel0952-33-0401

4 主催 佐賀県剣道連盟

5 後援 佐賀県 ・ 佐賀新聞社

6 出場選手資格及び選出方法

- (1) 一般は、佐賀県剣道連盟登録会員であること。(大学生等出場可、段位制限なし)
- (2) 全県下、中学校区単位（2チームまで可）
- (3) チーム編成は、選手5名・監督1名 計6名とする。
 - 先鋒・・・小学生（男子がいない場合は女子の出場を認める） 1名
 - 次鋒・・・中学生（男子がいない場合は女子の出場を認める） 1名
 - 中堅・・・高校生男子 1名
 - 副将・・・一般 男子（40歳未満） 1名
 - 大将・・・一般 男子（40歳以上） 1名

※選手は居住地の中学校区から出場すること。(中学生は在籍中学校からの出場可)

- (5) 参加料・・・ 各1チーム5,000円
(各市郡剣道連盟から所定の口座に振り込むこと)

8 大会申込

令和5年2月9日（木）必着 期限厳守

申込先：〒849-0923 佐賀市日の出2丁目1番11号
佐賀県剣道連盟 宛

9 試合・審判及び試合方法

- (1) 全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則、新型コロナウイルスが終息するまでの暫定的試合審判法による。
- (2) 試合はトーナメント方式により、優勝、第二位、第三位（2チーム）を決定する。
- (3) 試合は三本勝負、試合時間は、小学生2分、中学生3分、高校生・一般4分とする。試合時間内に勝負が決しない場合は引き分けとする。勝者数・総本数が同数の場合は、代表者（大将）による一本勝負により勝敗を決定する。

10 表彰

優勝チームに優勝旗、佐賀県知事杯、佐賀新聞社賞を贈る。

11 その他

- (1) 傷害保険等は各自で加入して参加すること。
- (2) 赤白の目印は、各チームで準備すること。
- (3) オーダー表は各チームで準備をお願いいたします。(下記参照)
- (4) 面紐の長さは40cm以内とする。
- (5) 名札は校区名と姓を記入したものを着用すること。
※関係中学校区・町村へ確実に連絡すること。
- (6) 参加者はマスク（鼻まで覆う）、シールドを着用する。
- (7) 各チーム及び関係者で審判を1名出してください。年齢は概ね65歳以下で剣道7段で新型コロナにおける暫定的審判を行える方をお願いします。

12 駐車場

役員・審判 …… 体育館東駐車場
選手・応援 …… 校門前駐車場

※ 上記の駐車場、施設以外への駐車はしないよう伝達をお願いします。

(オーダー表)

広用紙（4分の1）

縦 27cm・横 79cm

| 校区名 | 先鋒 | 次鋒 | 中堅 | 副将 | 大将 |
|-----|----|----|----|----|----|
| | | | | | |

*はっきり見えるように太字で書いてください。

* 前回優勝校区（千代田中学校 A）は優勝旗・知事杯の返却をお願いします。

第 6 6 回佐賀県中学校区対抗剣道大会申込書

申込責任者 ()

連絡者携帯電話 ()

| | | | | |
|---------|-----------------|-------|-----|-------|
| チーム名 | 中 学 校 区 | | | |
| 監督 (氏名) | | | | |
| | 区 分 | 学年・年齢 | 段 位 | 選 手 名 |
| 先鋒 | 小学生 | | | |
| 次鋒 | 中学生 | | | |
| 中堅 | 高校生 | | | |
| 副将 | 一 般 (40 歳未満) | | | |
| 大将 | 一 般 (40 歳以上) | | | |

(帯同審判員)

| | | | |
|-------|-----|-----|-------------|
| ご 氏 名 | 段 位 | 住 所 | 携 帯 電 話 番 号 |
| | | 〒 | |

※ 学年・年齢欄は小学・中学・高校生は学年、一般は年齢を記入してください。

※ 副将は大学生等の出場可。

申込み締切り 令和 5年 2月9日 (木) 必着